

同窓会報 第28号
 平成6年8月1日
 (社)上田高等学校同窓会
 〒386 上田市大手1-9-8
 TEL/FAX 0268-22-3146
 (題字は金子理事長筆)
 (発行部数 21,000部)
 印刷所 田辺印刷(株)

このマンガなに? マンガ甲子園(全国大会)で審査委員長賞を受賞
 マンガ・アニメ・映画(CAM)班の作品

(社)上田高等学校同窓会
 平成6年度

会員大会(総会)ご案内

★期日 9月3日(土)

会場 ハニーウェル(上田市農協会館)
 TEL 0268-25-2874

上田市大手二丁目(上田公園前) 上田駅より徒歩15分

受付 15:00より

開会 16:00

懇親会 16:45~18:30

会費 2,500円

「校史・高校第一編」発刊間近

母校創立九十周年記念事業の最終を飾る校史第四部が、編集委員会(山城昭委員長46期・ほか十名)の四年



歴史を重ねて……

間におわたる尽力で、今年度内に発刊の見通しとなった。

生徒中心の活動を彩りとして編集している。

これは「長野県上田高等学校校史・高等学校第一編」として上田松尾高校から上田高校初期(昭和二十三年)から四十八年度までの歩みを編んだもので、この四半世紀を、母校にとって新制高校の成立から安定・確立の時代として捉え、中学編三部の体裁を継承しながら、史実に重視することから制度を骨格に、

学制改革の最中の資料、特に昭和二十三年から二十六年までのものが失われていて、卒業生の協力を仰いだこと、校舎全面改築の際失われたと思われる大量の資料が惜しまれること、問い合せに対する同窓生の予想外の熱心な協力、など編集の苦心は尽きない。発刊の際は同窓生の積極的な購読を望みたい。

お堀 ばた

来春から高校入試制度に%条項が導入される。通学区制はそのままで、定員の10%まで隣接する通学区から生徒を受け入れてよいという制度だ。

今年の上田高校の定員は四百名。単純に来年度の入試に当てはめると四十名は、調整区(坂城・北御牧)を除く他通学区からの生徒を受け入れてよいということだ。現行の十二通学区制が導入された昭和四十九年以前の体制に近くなりそう。

中学生の学校選択の幅を広げることが必要、県内の大学進学の後退をなんとかしなければ、より同レベルの生徒が対象なら効率の良い学習ができる、学問にも競争が必要で切磋琢磨してこそ力がつく、導入されると中学三年生をさらに追いつめることになる、地域高校の存続が困難になる、中学での進路指導がたいへん、など多様な考えがある中で県教育委員会は導入に踏み切った。

母校にもかつてのように他地区からの精鋭も集まるだろう。互いに、競い、支え合って個々に秘めた力や思い存分に発揮して欲しい。伝統の上にあぐらをかかず、さらに伝統を積み重ねて欲しい。そのためにも、母校は、県・地域の中で魅力のある学校でなければならぬだろう。その魅力とは単に詰め込み教育によって大学進学率が高くなるということではない。クラブ活動、自主活動などを通して、人間的にも大きくなることである。

文武両道、心身ともにたくましくなることが上田健児の意気ではないだろうか。(剛)

紙面案内

- P2 代議員会・維持会費拠出一覧・会員大会
- P3 支部だより・トピックス
- P4・5 《カラー》ふるさとだより・復元なった上田城櫓門・高速交通時代へ工事進む
- P6 母校のクラブ活動報告
- P7 同期会・OB会通信
- P8 《カラー》歴史の散歩道・校歌発表から七十年

校長 % 条項に意欲

六年度全議案を承認 代議員会

平成六年度代議員会は、例年より一か月遅れて六月十一日大門町のささやで開き、会員大会に備えて次の各議案を審議し、原案どおり認めて提出することとした。

席上、金子理事長は「不況は普況といわれ、高速交通網時代を迎えて対応が重要視されている。会員の活躍が期待される」と経済人らしいあいさつを述べた。また藤澤学校長は「在校生は三年九クラス、二年十一クラス、一年十クラスとやや減ってきた。運動部は県大会ではさびしい成績だが、野球に期待をかけている。受験期に%条項が施行されるので、県民の期待にこたえるよう努力したい」と抱負を述べられた。

議事が終って、新上田駅をつくる地域住民の会(志摩修吾代表幹事)本校(27期)から申し出のあった新幹線上田駅のグレイドアップを要望する市民運動に協力することについて説明を聞き、多数が署名と一口五百円の募金に応じた。

維持会費への協力を

代議員会に報告された平成五年度一般会計収支決算は別掲のとおりで、とくに同窓生拠出の維持会費が予算比一〇%近い約五十万円の収入増となったため執行部では会員の協力を厚くお礼を述べている。

しかし、郵送料の値上り、会館利用者の減少、生徒数の減少など悪条件があり、これを補う

当日提出され、承認された議案は、

- 第一号 平成五年度事業報告及び一般会計・特別会計決算
- 第二号 平成六年度事業計画及び一般会計予算
- 第三号 平成六年度会員大会の日時及び実行委員決定

このほか松本支部設立と校史発刊について報告があった。

平成五年度維持会費期別一覧は別掲のとおりで、連続二十万円超の期、同期の三分の一超の拠出者を数える期、さらに前年比一〇%超の額の期について太字で掲載した。

なお、奨学金など三特別会計ならびに財産目録のほか、甲子

園募金残額の報告があった。

(社) 上田高等学校同窓会

一般会計 5年度決算・6年度予算額(抜粋)

収入の部	5年度決算額	構成比	6年度予算額	前年比
新入生入会金	2,742,000 ^円	21.0%	2,502,000 ^円	91.2%
維持会費	6,306,000	48.2	6,200,000	106.9
会館負担金	398,500	3.0	400,000	100.0
会報広告代	540,000	4.1	540,000	100.0
その他計	970,101	7.4	950,000	109.2
前年度繰越金	2,125,910	16.3	1,232,898	58.0
合計	13,082,511	100.	11,824,898	94.8

支出の部	5年度決算額	構成比	6年度予算額	前年比
管理費	9,942,686	76.0	9,972,500	95.4
人件関係費	4,050,140	30.9	4,162,500	101.6
会議関係費	1,345,262	10.3	1,400,000	100.0
通信費	2,075,852	15.9	2,350,000	102.2
その他計	2,471,432	18.9	2,060,000	128.6
事業費	1,906,927	14.6	1,847,300	95.2
会報関係費	857,287	6.6	860,000	101.2
その他計	1,049,640	8.0	987,300	90.5
予備費	0	0	5,098	5.8
合計	11,849,613	90.6	11,824,898	94.8
繰越金	1,232,898	9.4		

5年度同窓会維持会費 期別一覧 (単位 円)

期	人数	金額
9	1	1,000
16	1	500
17		
18	1	1,000
19	3	4,000
20	3	4,500
21	3	4,000
22	2	6,500
23	13	22,500
24	9	11,000
25	13	22,500
26	17	128,500
27	13	23,000
28	20	39,000
29	27	49,000
30	23	65,000
31	23	45,000
32	32	68,000
33	32	74,000
34	38	94,000
35	32	68,500
36	28	56,500
37	32	78,500
38	32	61,500
39	45	138,500
40	42	86,000
41	36	83,500
42	58	124,500
43	63	118,500
44-5	68	119,500
44-4	72	146,000
45	10	17,500
46	50	87,500
47	63	132,000
48	86	166,000
49	91	207,000
50	101	227,500
51	84	157,500
52	85	162,000
53	80	149,500
54	68	124,000
55	65	120,000
56	71	131,000
57	62	106,000
58	69	135,500

五年度会員大会開く

五年度会員大会は五年九月十八日(土)に上田市内で開き、代議員会で決議した四年度事業報告、本会計など四会計収支決算

期	人数	金額
59	55	113,500
60	56	98,000
61	47	86,000
62	41	140,000
63	49	92,000
64	67	120,000
65	51	89,000
66	49	91,000
67	45	89,000
68	44	71,000
69	38	59,000
70	52	102,000
71	34	65,000
72	34	59,000
73	41	67,000
74	36	62,000
75	41	69,000
76	42	72,000
77	26	49,000
78	43	75,000
79	38	69,000
80	39	70,000
81	32	59,000
82	37	71,000
83	40	79,000
84	35	65,000
85	32	65,000
86	34	68,000
87	36	64,000
88	34	70,000
89	46	84,000
90	52	108,000
91	49	98,000
合計	3,162	6,306,000

ならびに五年度事業計画、本会計収支予算を会務報告として承認した。その後、懇親パーティーを盛大に催した。

花の59期会

同期会開催ご案内

日時: 平成6年9月3日(土)
: 午後6時30分より
場所: ホテル上田温泉
大手1-2-2 TEL.22-2353
会費: 5000円

同日 上田高等学校同窓会 会員大会開催

- ◎ 会員大会実行委員
副実行委員長 荻野 幹夫
会長 柳澤 章雄
- 1組 水出 秀雄 5組 宮下 信義
- 2組 荒井 純平 6組 山田 豊
- 3組 村居 正雄 7組 松本 圭蔵
- 4組 石坂 忠昭 8組 甲田 英明

支部だより

上田のネットワーク 益々充実 関東同窓会

七月十六日(土) やクラブ同好会に側面から応援東京神田如水会館にて、第三十三回関東同窓会が開催された。本部から

今年も山崎延秋会長(48期)をはじめ各役員が心を合わせて、会員と共に関東同窓会を盛り上げていくことを誓い合った。

心あたたまる うれしい企画

北海道支部

北海道支部は、会員数五十名を超え、同窓生の人事往来を機に例会を開催してきている。

栄えある受章おめでとうございます

平成5年秋の受章者

- 宮原 栄吉 氏 (30期) 勲四等旭日小綬章
- 神津 善三郎 氏 (36期) 勲三等旭日中綬章
- 出浦 新一 氏 (39期) 勲四等瑞宝章
- 保刈 定美 氏 (42期) 藍綬褒章
- 森達 夫 氏 (44-5期) 藍綬褒章

平成6年春の受章者

- 星合 義雄 氏 (32期) 勲五等瑞宝章
- 近藤 茂 氏 (39期) 勲四等瑞宝章
- 小山 恒 氏 (40期) 勲五等双光旭日章

「七夕会 今年も盛会に」

長野支部

平成六年度長野支部総会(七夕会)は、七月七日、長野市山王夕会館で開催された。本部の水野副理事長、母校の藤澤学校長、関東同窓会の山崎会長ほか来賓をお迎えし、百三十余名の出席を得て、今年も盛況のうちに、来年の再会を誓い

お互いに声かけあつて 第四回総会にご参加を

関西支部

関西支部は、会員数四百四十余名で、相互親睦を図る目的で、第一回総会を開催している。今回は第四回目で、九月十七日(土)

全国盲学校弁論大会で優勝

南沢 創氏(90期)

第六十二回全国盲学校弁論大会が平成五年十月に開催され、南沢創(はじめ)氏が優勝した。南沢氏は、現在筑波大学付属盲学校高等部専攻科音楽科一年

あめでどう!!

上田市長に竹下悦男氏(52期)



平成六年三月十三日執行の上

母校の状況

(平成六年五月一日現在)

学年	全 日 制				定 時 制					
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計	
クラス数	10	11	9	30	1	2	1	1	4	
生徒数	男	233	246	241	720	15	5	14	7	41
	女	168	192	162	522	5	6	6	5	22
計	401	438	403	1,242	20	11	20	12	63	

生徒数 全・定合計 1,305名
 教諭・講師84名 事務職員6名 助手・校用技師6名
 学校長 藤澤愛備、全日制教頭 野口直巳、定時制教頭 奥原敏夫、事務長 山崎悦雄

田市長選挙で、竹下悦男氏が初当選した。

竹下氏は上田市山田の出身で、県商工部長、総務部長、公営企業管理者を経て出馬。

同期生中心に後援会づくりがすすめられ、地域のトータルデザインの実現などを掲げ、地域の活性化、高速交通時代への対応などに意欲を示し勝利した。

好きな言葉は「人事を尽して天命をまつ」。趣味はゴルフ、絵画、囲碁。課題多い上田市のカジ取りに期待をしたい。

なお、助役は平尾哲男氏(50期)収入役は等々力寛氏(52期)。

同期の皆様!!毎月8日の八日会にお気軽にお出かけください

有志による八日会を毎月8日(火曜日の場合変更)に竹内敬太郎先生を囲んで開催しています

44

4期
昭和20年卒

記

「まんぷく」上田中央2丁目(本町)

時間●午後6時から
電話(0268)24-8100

八日会メンバー(アイエオ順)

- 荒井 潤 田中 一夫
- 荒井 敬夫 千野 完吾
- 池田 今朝次 柳 沢 宏
- 色川 浄 山口 善吉
- 久保 忠夫 横沢 照二郎
- 小泉 芳彦 横山 典彦
- 田中 任



五里ヶ峯トンネル工事



長野冬季五輪エンブレム

花弁のように見える形の一つひとはスポーツ競技を行う選手達の、力強くダイナミックなフォルムをモチーフとした。

可憐に咲き乱れる高山植物とも見ることができ、長野オリンピックが自然との調和にも力を入れている面をアピール。

全体の動きはマークの中心に焦点を結んでいる。これは、世界中から長野に集う人々たのめられるゲームの感動と情報を表現している。

らも壁塗り踊りが参加して、郷土芸能が披露された。そして、櫓門の前で、上田市や文化財保護関係者がテープカットをして完成を祝ったあと、今年三月上田市長に当選したばかりの竹下悦男市長(52期)が真田幸村に扮し、真田武者行列が復元された櫓門から出発した。また、上田市と姉妹都市の提携

上田城本丸櫓門復元 完成式 武者行列で盛大に

櫓門の完成式は、上田真田まつりと兼ねて四月二十四日に行なわれた。まず、常田獅子、房山獅子、保野獅子の他、隣りの青木村か

ヒノキの香りも新しい大きな櫓門が国の史跡に指定されている上田城跡公園本丸に復元完成した。櫓門は間口十メートル余り、奥行五メートル余り、また高さは十メートルほどで、県内の城門としても有数の大きさだ。時代上田城にあった七つの櫓のうち今はない四つの櫓の復元を決議し、上田市長に要望書を手渡した。いよいよ市民の間に上田城復元への気運が高まって行くのだろうか。上田市教育委員

高速交通時代へ急ピッチ

北陸新幹線・上信越道



喜 怒 哀 楽

人生はエンドレス



確かで、まあ、暖かい 第百生命

東京都調布市国領町4丁目34番地1 千182

第百生命ビル管理株式会社

取締役社長

藤 家

衛 (49期)

まだまだ真盛り



明治時代の洋館、宣教師館が上田市下之郷のリサーチパーク内に移転復元完成した。

宣教師館を移転復元

明治三十七年の洋風建築

宣教師館は明治三十七年にカナダ人のミス・ハーグレブが建てたもので、今まで住宅として使っていた三吉治敬氏(55期)が上田市に寄贈し保存のため復元された。

宣教師館はアメリカ独立前の植民地時代の木造建築の流れをくむアーリーアメリカン様式。幼稚園教育は上田が県内のさきがけで、上田の進取の気風をうかがう資料といえる。

また上田市内の千曲川にかかる橋は川の中に橋脚一本でその内分の一分だ。

二キロが掘られた。工事関係者は「一カ月の掘削スピード日本記録を出すなど工事は順調だ」としている。

橋脚の上部側壁の中に土を詰めて舗装するものだ。ようやくアーチ型の姿を現しつつある。ふたつの橋はいずれも上田市内の新しい名物となる要素が充



両岸に向って橋の形を現わしつつある。橋といえはもうひとつ上信越道の神川にかかる橋も特徴的だ。こちらは七百四十メートルのコンクリート製の「充腹アーチ橋」という。充腹とは

上田市から更埴市に抜ける五里ヶ峯トンネルは全長十五キロ余り。上田市など四カ所で掘削されている。上田市の分は三キロです。

98年冬の長野オリンピックまでに開通させる予定の北陸新幹線を軽井沢・長野間と上信越自動車道佐久・更埴間の工事が急ピッチで行われている。

49期信州のお宿＝独鈷山のうらおもて＝

青木峠から松本に至る 国道143号線

独鈷山

田沢温泉

鹿教湯温泉

三ノ木から松本に至る 国道254号線

岩石造り展望露天風呂 子宝の湯

富士屋ホテル
青木村田沢温泉 0268 49-3111

ホテルかめや
丸町鹿教湯温泉 0268 45-3653

かめや

四十九期の面々
上田高校

ク ラ ブ の 戦 績

班 名	戦 績
野 球	5 年度 夏県大会 2 回戦 松商学園に惜敗 5 年度 秋季北信越大会 県大会 ベスト 8 春季北信越大会 県大会 ベスト 8
サ ッ カ ー	5 年度 全国高校選手権 大会 県大会 決勝 トーナメント 進出 新人戦 県大会 第 3 位、春季 県大会 ベスト 16
山 岳	5 年度 県大会 5 位、北信越 国体 出場
柔 道	全国高校柔道選手権 大会 県大会 団体 ベスト 8 春季 県大会 団体 ベスト 8、個人 軽重量級 3 位 中量級 5 位 2 人、北信越 大会 個人 2 回戦 (3 名とも)
男子ソフトテニス	春季 県大会 団体 2 回戦
ハンドボール	新人戦 県大会 2 回戦、春季 大会 2 回戦
男子バレー	新人戦 県大会 2 回戦、春季 県大会 2 回戦
バドミントン	新人戦 県大会 男子 団体 2 回戦 春季 県大会 男子 団体 ベスト 8
陸 上	春季 県大会 男子 400m リレー 5 位、北信越 大会 準決勝 勝ち
ソフトボール	春季 5 年度 新人戦 県大会 3 位
空 手 同 好 会	春季 県大会 団体 組手 2 回戦
囲 碁 将 棋	囲碁：5 年度 全国大会 女子 団体 5 位 新人戦 県大会 男子 個人 2 位 大会 男子 団体 3 位 女子 団体 3 位 将棋：新人戦 県大会 男子 団体 5 位、個人 3 位・6 位 県大会 男子 団体 4 位、ベスト 8、個人 ベスト 8 大会 女子 団体 5 位、個人 4 位・5 位、全国大会へ 高校 竜王戦 県大会 個人 2 位、ベスト 8
マンガアニメ映画	5 年度 マンガ甲子園 (高知) で 審査委員長賞受賞
吹 奏 楽	5 年度 県大会 コンクール 銀賞、アンサンブルコンテスト 銀賞 (4 チーム)
定 時 制	女子バスケット 春季 県大会 優勝、全国・北信越 大会へ バドミントン 女子 春季 県大会 個人 準優勝、北信越 大会へ 軟式野球 春季 県大会 ベスト 4 新人戦は 5 年度、他は 6 年度



定時制女子バスケット
二年連続で全国へ
県定通体育大会において、女子バスケットボールは昨年に続き優勝し、全国大会へ出場することとなった。昨年の経験を生かし、落ち着いた試合展開が期待できる。

母校のクラブ活動紹介

マンガ甲子園で
審査委員長賞受賞
マンガアニメ映画班の活動は自己表現と映画鑑賞が中心だが短編小説を書いたり、詩を書いたりすることもある。二か月に一度ほんのささやかな作品集を出し、一年に一度松尾祭で、少し熱を入れた作品集を販売している。個人プレーばかりでは物足りないのが、昨年は高知県でのマンガ甲子園の決勝に、出場団体が協議して一つの作品を制作するという貴重な経験をし、好運にも審査委員長賞を受賞した。(一面に受賞作品)



柔道三名が
北信越大会へ
団体では一月の県高校柔道選手権大会の勝ち抜き戦でベスト8。春季県大会ではベスト4をかけた中信一位の松本第一高校戦に敗れた。しかし個人では軽重量級で三位、中重量級で二名が五位に入賞し北信越大会へ出場した。北信越大会では三名と

も惜しいところで敗れたが得るものが多かった大会であった。
●剣道●
三年生は六月上旬に行われた県大会予選を最後に実際の班活動から引退し、現在は二年生二人一年生十二人で活動している。
「正しく強い剣道」を合い言葉に上田高校の校訓である『文武両道』を目指している。
●英語●
大会はないものの AET (英語指導助手) を中心に、随時一つのテーマを決めてそれについて英語で話し合い、英語の上達を目指している。また、今年から新たにサンフランシスコの高校と学校紹介のビデオ交換を始めた。この活動を通じて、英語はあくまで手段であること、日本とアメリカの思考様式、生活様式は全く異なるものであることを実感するようになった。現在、松尾祭を特集した新たなビデオ作成に意欲を燃やしている。
●食品科学●
週に二回、一・二年生十六人で活動している。普段は趣味程度にお菓子や軽食を作って、技術とともに友好を深めている。昨年の文化祭では、くるみやごまについて研究し、それを生かして健康クッキーを作り、多く来訪者が試食した。「感想を多くいただいたので、これを生かしてこれからの活動をひろげたい」と班長は抱負を語る。

●天文気象●
毎日天気図の作成と風向風速気圧の観測を地道に行っている。昨年は八月十一日からの三日間、例年どおり湯の丸合宿を行い、ベルセウス座流星群の観測では六百個近くの流星を観測した。これらの活動は松尾祭で展示発表した。松尾祭ではこの他に、酸性雨の観測結果と気象光学の研究発表、自作望遠鏡と神話の絵本の製作販売等を行い、見学者からは高い評価を得ている。

●空手同好会●
平成四年に発足、男子十四名、女子七名が週四日、市内の空手道場を借りて練習している。顧問の根橋教諭は昨年全国教職員大会で優勝した実力者。男女とも昨年から県大会に出場し、今年も男子団体組手で念願の一回戦突破。次の目標は入賞。
●最近一年間の母校への寄贈品●
第六十一期 卒業三十周年記念 パソコン一式 数学科へ
世界の民俗 全二十巻 図書館へ
(平凡社) 図書館へ
大漢和辞典十四巻 書道科へ



69期辰年巳年の皆さん!

平成6年1月2日69期同期会設立!!

『毎年1月に69期同期会
開催予定
是非、ご出席ください』

会長 青木 茂人

1組 上原 栄治	5組 高田 忍
2組 下崎 勝美	6組 市川 泉
3組 竹原 基好	7組 武田 幸一
4組 田中 毅彦	8組 杉浦 英夫

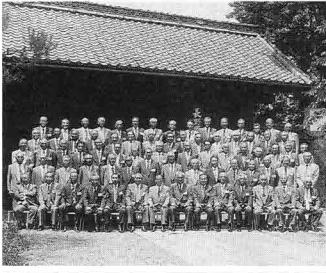
節目を迎えた同期会

〔32期〕古城の門をいで入りて
星霜五十九年を過ぎたいま、昭和
八年上田中学卒業の同期生も
年ごとに少なくなつて九十五名、
齢七十九で健在とはいへ、残る
人生の姿を考へるようになる。

卒業五十年の節目を迎えた昭和
五十八年六月十八日、同期の
別所・安楽寺住職若林順天大師
により、故人の遺族も合せて五
十名がしめやかに大法要を行つ
た。この時、母校(斉藤嘉郎校長)
へ大花瓶一台を寄贈して過ぎし
日の思い出を語り合ったが、今
もあの花瓶は健在であらうか。

同期のついでに上田32会も草創
期を思い出し、昭和三十四年か
ら今日まで年二回古きを偲び今
を語つて元気に盃を交わしてい
る。野球部の中村礼三君は関東
の軍団をひきつれ、かかさず信
濃路に参入して赫灼たるもので
ある。(矢島卯太郎記)

〔42期〕昨年七月、卒業七十周



年記念として、記念文集「中
出てから五十年」を編集、同期
諸兄の中学時代の思い出のほか
恩師談、人生談、戦時談、紀行文
等が投稿され、感慨深い年輪を
刻んだ文集が発刊された。また
記念総会を同窓会館で催し、同
期並びに御遺族八十有余名の参
列を得て、故人となられた恩師
の諸先生並びに同期四十七名の
法要を行い、続いて想い出深い
新鹿沢温泉「鹿の湯つちや」に

硬式テニス班 毎年恒例のOB
会が平成五年八月十四日開催さ
れ、昼間は、OBのダブルスの試
合及び現役との交流をはかり、
夜の部は、会計報告及び役員
の選任をして懇親会が開催され
た。 長 滝沢 助右衛門(50期)
事務局 小山 秀喜(73期)

OB会しんぶん

水泳班 第十五回松泳会総会
平成六年八月十四日午前十一時
より、上田高校同窓会館に於て
開催いたします。会員数は二百
六十四名にもなり、松泳会設立
当時の現役員も現在立派な社
会人となりOB会の運営等に関
わっています。また毎年八月十
四日には諸先輩方が恒例のよう
に松泳会に出席され、後輩を激

おいて懇親会を盛大に催した。
今回の記念行事を一つの区切り
とし、今後は同期有志の会とし
て、昭和十八年卒業に因んで、「一
八会」を発足。上田地区並びに
関東地区において、懇親の場を
継続し旧交を温めている。

たしました。わが期以外の同窓
生諸兄の応援に改めて感謝させ
ていただき、竹下君の手腕に上
田市を託したいと思ひます。

〔52期〕知命も過ぎ耳順が間近
になると定年とか職替えが話題
になります。役人から市民のリ
ーダーになる人もいます。今春
の上田市長選に七組の竹下悦男
君を推薦、素人集団「まほろば
の会」を結成し、見事に当選を果

合を開催、多数の参加をお願い
します。(幹事長 星谷博信(52期)
☎〇二六八二二一〇六四八
バレーボール班 久しく活動を
休止していたが、OB同士の縦
横の連絡を密にし、組織強化を
はかるとともに、現役への激励
をすること、このほど再組織
化をした。会則を定め、会長に
横山二男(47期)副会長に菊地泰
(48期)幹事長に竹内克好(51期)ほか
副幹事長に香山守雄(53期)ほか
幹事、監事と事務局長内山広延
まで理事、以後顧問
折井正彦氏(36期)

運動部OB連合会が発足
去る六月六日「上田高校運動
部OB連合会」が発足した。
二、三年前から一部のOBの

OB間の親睦を深めることで
人的な交流を拡大し、OB会の
横の連絡を密にすることで母校
運動部への役に立ちたい、とい
う各OB会の理念、目的を集約
したもので、未組織のOB会がこ
れを契機に結成されることが望
まれている。

合を開催、多数の参加をお願い
します。(幹事長 星谷博信(52期)
☎〇二六八二二一〇六四八
バレーボール班 久しく活動を
休止していたが、OB同士の縦
横の連絡を密にし、組織強化を
はかるとともに、現役への激励
をすること、このほど再組織
化をした。会則を定め、会長に
横山二男(47期)副会長に菊地泰
(48期)幹事長に竹内克好(51期)ほか
副幹事長に香山守雄(53期)ほか
幹事、監事と事務局長内山広延
まで理事、以後顧問
折井正彦氏(36期)

間て気運が盛り上り、既存のO
B会の中堅者によって設立への
動きが具体化し、設立準備委員



柳沢 暢宏氏
(47期談(写真)

「設立に漕ぎつけるまでの大勢
の皆さんのご協力と、ご臨席を
賜つた来賓の方々にご心からの
お礼と感謝を申しあげるとともに
さらなるご理解を期待したい。」

同窓会役員・教職員
計 報
母袋忠右衛門氏(32期)
平成五年十一月十九日逝去
昭和四十六年より昭和五十七年
まで理事、以後顧問
折井正彦氏(36期)
平成六年三月十四日逝去
平成元年より平成六年まで理事
林 大太郎先生
平成六年六月二十六日逝去
昭和二十九年より昭和三十七年
まで在職

54期会総会

- 9月3日(土) P.M7:00~
- 上田市内 高級クラブ貸切 8,000円会費
- 29th GOSHIKI-KAI GOLF C.
- 9月4日(日) 10組40名予定
- 浅間高原カントリークラブ(市内から車で15分)

平成6年度 会員大会実行委員

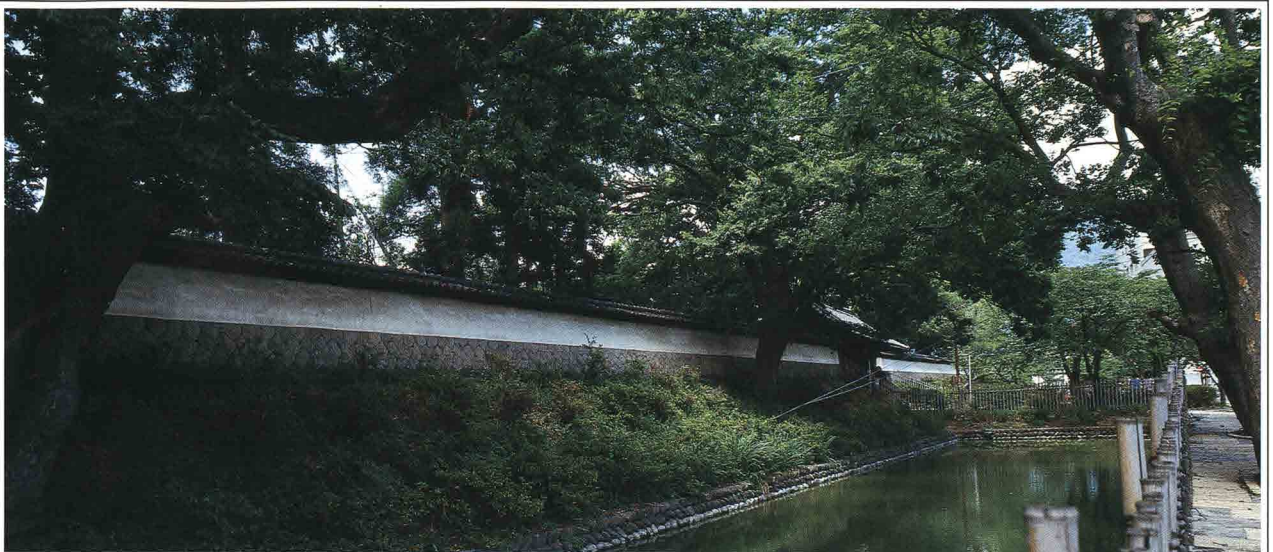
佐藤圭司(理事・実行委員長)
甘利隆弘・岡崎光雄・海瀬秀夫・近藤正司・富山剛
神林務・春日勇次郎・金子忠身

ヤルか! 松尾凱歌

人生の、新たなるスタートになるか!

54期

昭和31年度卒業 56~57才



同窓会取扱図書のご案内

お申し込みは同封郵便振替用紙で。(送料共)

- | | |
|---|--------|
| 1. 同窓会会員名簿
(1990年版・同窓会編) | ¥4,000 |
| 2. 上田高等学校史「草創編」
(明治8年～明治32年・倉沢 剛著) | ¥1,500 |
| 3. 上田高等学校史「中学前編」
(明治33年～大正15年・柳沢文秋著) | ¥3,000 |
| 4. 上田高等学校史「中学後編」
(昭和2年～昭和22年・校史編纂会編) | ¥3,000 |
| セット価格 3.4.の二冊一組 | ¥5,000 |
| 5. 高校風土記「上田高校ものがたり」
(毎日新聞 102回連載・林邦雄記者著) | ¥1,800 |
| 6. 上田高校柔和会史 (柔和会編) | ¥5,000 |
| 7. 上田高校野球部史 (野球部後援会編) | ¥1,000 |
| 8. ブロンズ「ミニ校歌碑」
(47期卒業30周年記念作品) | ¥2,500 |
| 9. 戦後上田高校野球部史
(昭和21年～32年) 新美欣也編集 | ¥4,000 |

田中良尊作品集
田中良尊作品集刊行会編・四十九期会寄贈
故田中良尊氏(49期)『本紙27号一面に掲載の作品など五十五点を、筑波大洋画系教官による刊行会がまとめた遺作画集』

『年とはつては
みだもの』
山浦彌六氏(42期)著・寄贈
ご本人は「風雪に耐えて今日まで生きのびた古典」というもの

◆編集後記◆

学校要覧(平成六年度)によると、母校の校歌「秋玲瓏の...」が発表されたのが大正十三年というから、ことしは七十周年を迎えたことになる。作詩は上田中学国漢科となっている。歌詩に「古城の門をいで入ると...と唱っており、これは校門を指しているのであろうが、本当の古城、上田城跡本丸の櫓門が復元されたので、その雄姿を本号で特集した。あらためて古城の門を唱っている校歌を認識してみるのどうか。

林幸四郎作品集
林清弘氏(63期)発行・寄贈
本校で教鞭をとられた故林幸四郎氏が生前に「画文集」を出したいという思いを遺児として実現させた。作品四十二点の甘美な水彩画と、病床においても水彩画を忘れぬ思いを綴った文章がまとまっている。

『魚雷に「サメ」』
井上忠雄氏(40期)著・寄贈
古希を数えた著者が、風化する悲惨な戦争体験を子孫や若者たちに伝え、戦争を起してほしくないという平和の願いを込めた戦争当時の体験記。

寄贈図書紹介

順不同

ご 注 意

本同窓会の許しもなく、本会の名称を使い、文書や電話で物品等の勧誘をする者がおります。申込先が「上田市大手1-9-8本同窓会あて」以外のものは、本会とは無関係ですので、十分ご注意ください。 =事務局=

- 編集委員(期)
- | | |
|--------|------|
| 横山 二男 | (47) |
| 青山 二二 | (49) |
| 香山 裕尚 | (55) |
| 橋詰 牧昭夫 | (56) |
| 田辺 牧昭夫 | (57) |
| 増小 光夫 | (64) |
| 林 光陽 | (66) |
| 土屋 剛子 | (73) |
| 川口 剛子 | (75) |
| 増田 都子 | (84) |
| 顧問 相談役 | |
| は略 | |

「義心のあと」「至高の望」「至剛の誇」、今後にどう生かすのか。

の凄さを「思い知らされた」とあながきに書かれているが、変化の激しい時代をよくみつめ、的確に時代の流れをつかまれた時評ともいえるべき随想集。

世界の粋を集める。

貴族の和と輪を広げる
ジュエリー
サカモト

サカモト宝飾株式会社
〒370-0001 群馬県上田市新上田1-1-1
TEL: 0276-22-5879 FAX: 0276-22-5878

獅子会 総会
(44-5期)

10月22日(土)
上山田温泉
午後6時(受付4時~)

詳しくは郵便にて
会長 丸山 裕
TEL.22-5879

同窓会バッジ
金メッキor銀メッキ
¥2800
お問合せ・お申込は
獅子会又は当社で承ります